

**認定こども園のニーズ把握のためのアンケート
結果報告書（保育園在園児保護者）**

令和2年（2020年）2月

子ども家庭支援部 保育・児童施設計画担当

1 調査の目的

区における今後の認定こども園に係る方向性や整備・運営手法等を検討するため、すでに芝浦アイランドこども園がある芝浦港南地区以外の地区に居住する子育て世帯の認定こども園に対する潜在的なニーズ把握を目的として本調査を実施します。

2 調査の概要

(1) 調査名称

認定こども園のニーズ把握のためのアンケート

(2) 調査主体

港区 子ども家庭支援部 子ども家庭課 保育・児童施設計画担当

(3) 調査対象

対象施設	対象数 (R2.1.1 現在)
芝保育園	137世帯
麻布保育園	122世帯
赤坂保育園	82世帯
高輪保育園	128世帯

(4) 調査方法

各園から調査対象者にアンケート用紙配布後、園備え付けポストによる回収を行った。

(5) 調査期間

令和2年1月15日(水)～29日(水)

(6) 回収数、回収率

施設	対象者	対象数	回収数	回収率
芝保育園	全在園世帯	137世帯	69世帯	50.4%
麻布保育園		122世帯	71世帯	58.2%
赤坂保育園		82世帯	44世帯	53.7%
高輪保育園		128世帯	55世帯	43.0%
合計		469世帯	239世帯	51.0%

(7) 調査票

認定こども園のニーズ把握のためのアンケート

区における今後の認定こども園の方向性に係る検討に当たっての参考とするため、お忙しいところ大変恐縮ですが、アンケートにご協力いただけると幸いです。設問文をお読みいただき、選択肢がある設問には当てはまる番号に○を、それ以外の設問には回答を直接記入してください。このアンケートは無記名で行い、区が統計的に処理をしますので、ご本人が特定されることはありません。

Q1 お住まいの地域はどこですか。

港区 _____ 丁目（「番」「号」等は記入不要です） 記入例：港区 芝 一丁目

Q2 保育園と認定こども園の具体的な違いを知っていますか

1 具体的に知っている 2 おおよその違いは知っている 3 知らない

Q3 Q2で「1 具体的に知っている」「2 おおよその違いは知っている」と答えられた方に質問です。認定こども園に対するイメージを以下から選択してください（複数選択可）。

- 1 人口が減少している地域等で、効率的に運営するため、幼稚園と保育園を一体とした施設
- 2 保育園と同じ保育時間で、幼児教育を受けることができる
- 3 就労状況が変わっても同じ園に子どもを預け続けることができる
- 4 保護者の就労状況により子どもの登園・降園時間が異なり、園生活のスタイルが混在する施設
- 5 平日の行事や保護者会等があり、就労している保護者にとって不便
- 6 PTAや父母会の活動で、就労していない保護者の負担が大きくなりやすい
- 7 その他（ _____ ）

※上記の選択肢は一般的に挙げられている認定こども園のイメージであり、状況は施設により異なります（上記事項が個々の認定こども園に必ず当てはまるとは限りません。）。

Q4 認定こども園と認可保育園の2つが同じ場所にあり、通わせやすさが変わらないとしたら、認可保育園よりも認定こども園への入園を希望していましたか。

※認定こども園と保育園の違いを知らない方は、Q3の選択肢となっている認定こども園の一般的イメージを読んだ上で回答してください。

1 希望していた 2 希望していない

Q5 Q4で「1 希望していた」と答えられた方に質問です。認定こども園が認可保育園よりも多少通わせにくい（自宅から遠い等）場所にあった場合でも、認定こども園への入園を希望していましたか。

1 希望していた 2 希望していない

Q6 Q5で「1 希望していた」と答えた方に質問です。自宅（就労場所等からの距離を重視する方は、その場所）からどれぐらいの距離までなら、認定こども園への入園を希望しますか。

自宅・就労場所・その他（ ） から 徒歩 分程度※徒歩5分で約400m

Q7 Q4～Q6の回答の具体的な理由を教えてください。

Q8 その他自由意見（認定こども園に関する意見等があればぜひ記載してください。）

回答は、アンケート用紙が入っていた封筒に入れ、令和2年1月22日（水）までに、園に備え付けのポストに投函してください。また、個人情報保護の観点から、アンケート用紙や封筒にお名前やご住所等を記載しないようお願いいたします。

ご協力、ありがとうございました。

在籍クラス: _____ ※年齢別の統計を取るため、在籍クラスをご回答ください。

(8) 調査項目及びねらい

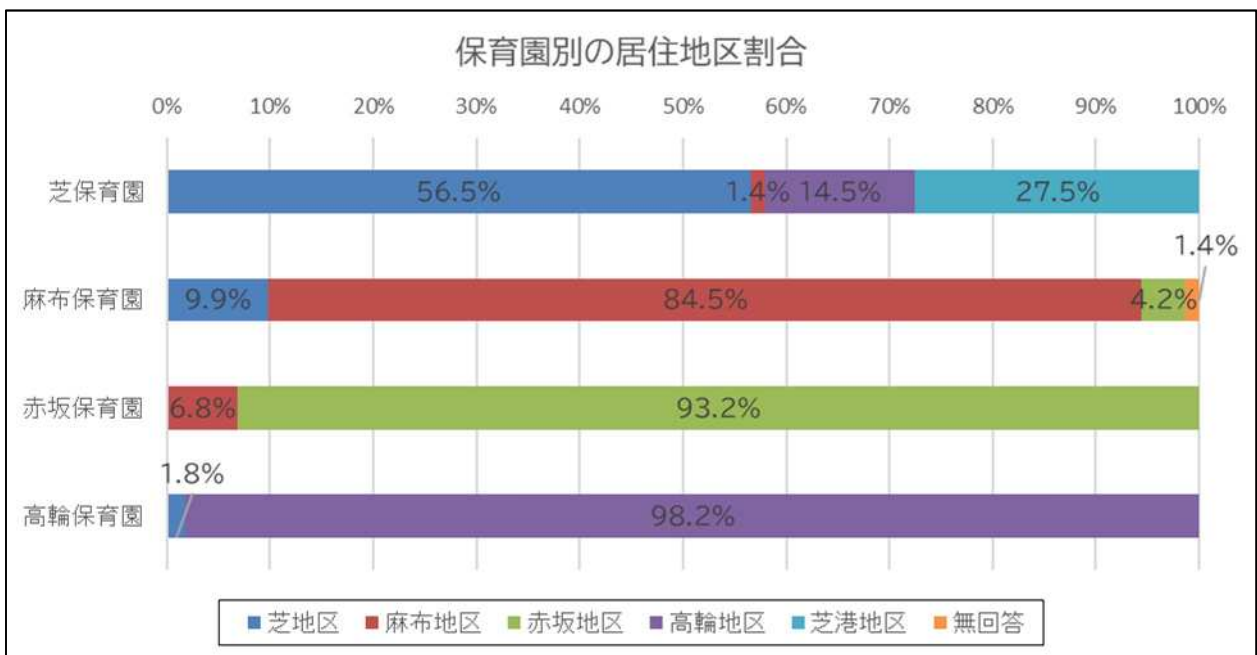
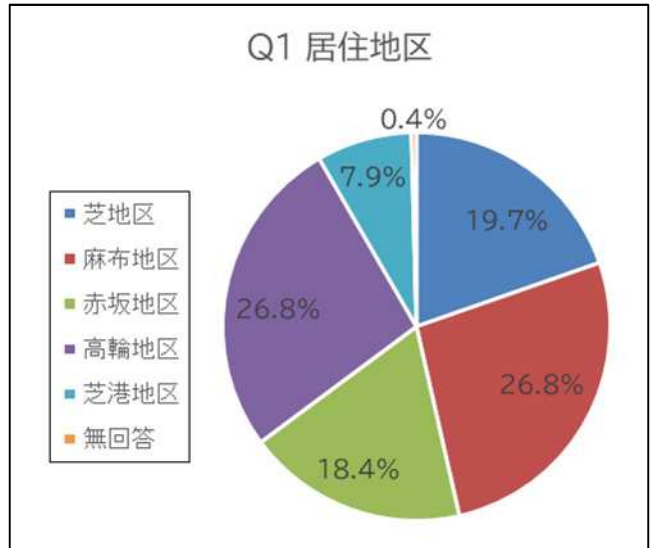
問	設問内容	設問の意図	活用方針
1	居住町丁目	回答者の属性把握	地区別での集計に活用
2	保育園と認定こども園の具体的な違いを知っていたか	認定こども園の浸透度	現状の区内における認定こども園の浸透具合を把握する。
3	<Q2 で「具体的に知っている」「おおよその違いは知っている」と答えた人に対し> 認定こども園に対して、どのようなイメージを持っているか	区民が持つ認定こども園のイメージを把握	区民が持っている認定こども園のイメージを把握するとともに、メリットをイメージしている人が多いか、デメリットをイメージしている人が多いか等を把握する。
4	認定こども園と認可保育園の2つが同じ場所にあり、通わせやすさが変わらない場合、認可保育園よりも認定こども園を希望するか	認定こども園未利用者における認定こども園と認可保育園の選好把握	「希望していた」多→認定こども園ニーズは一定数ある。 「希望していない」多→そもそも認定こども園という施設にそれほどニーズはない。
5	<Q4 で「希望していた」と答えた人に対し> 認定こども園が認可保育園よりも多少通わせにくい場合でも、認定こども園を希望するか。	認定こども園選好の強さを把握	「希望していた」が多ければ、認定こども園ニーズは強くあると言える。
6	<Q5 で「希望していた」と答えた人に対し> 自宅等からどれくらいまでなら認定こども園を希望するか	通園許容距離を量的に把握	通園許容距離を量的に把握するため、平均値や中央値を取ることができ、今後の認定こども園配置計画にも活用可能
7 (記述)	認定こども園を希望する(しない)理由	認定こども園を希望する(しない)理由について具体的に把握	①認定こども園を希望する(しない)理由の把握 ②認定こども園を希望する(しない)理由が、認定こども園特有のものか否かを把握する。
8 (記述)	その他自由意見	認定こども園に対する意見聴取	—

3 基本集計結果

(1) 回答者の居住地【Q1】

居住している町丁目についての回答を支所別に区分して集計すると、「芝地区」が19.7%、「麻布地区」が26.8%、「赤坂地区」が18.4%、「高輪地区」が26.8%、「芝浦港南地区」が7.9%であった。

また、園別に見た回答者の居住地区割合を見ると、麻布保育園は8割以上、赤坂保育園、高輪保育園は9割以上が、それぞれの保育園が所在している地区の居住者であった。芝保育園の回答者は、所在する地区である芝地区が56.5%と最も高かったが、芝港地区が27.5%、高輪地区が14.5%と他地区の居住者からも一定数の回答があった。

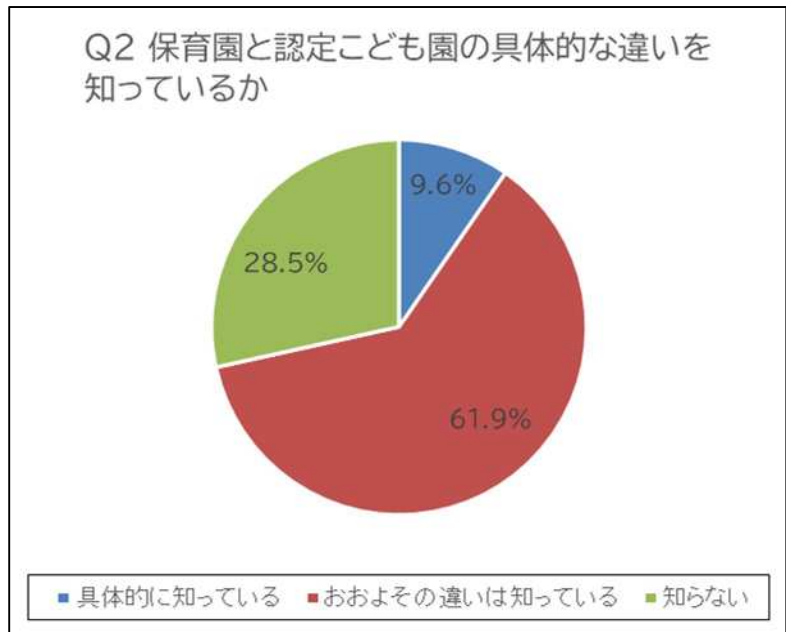


(2) 保育園と認定こども園の違いについての認知度【Q2】

保育園と認定こども園の違いについて、「具体的に知っている」と回答したのは9.6%、「おおよその違いは知っている」と回答したのは61.9%、「知らない」と回答したのは28.5%であった。

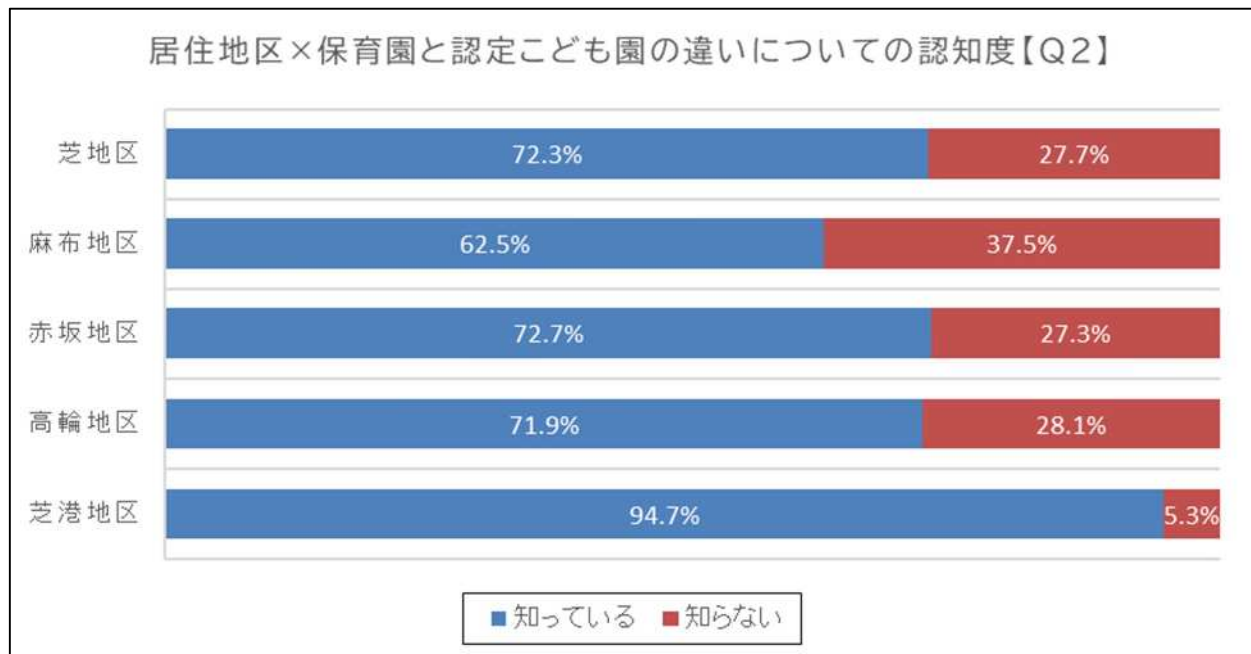
【分析】

「具体的に知っている」と「おおよその違いは知っている」の回答をあわせると71.5%と7割を超えており、認定こども園という施設自体は、現在保育園を利用している人の中でも、一定の認知度があると言える。



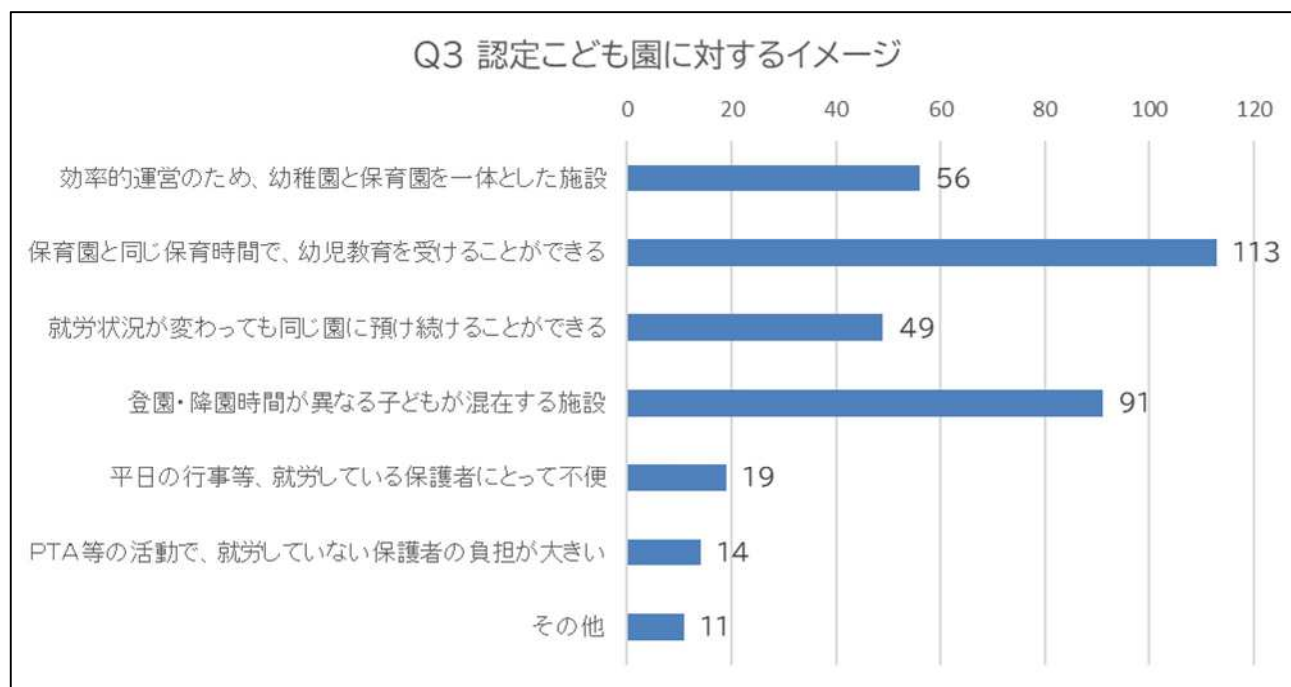
【地区別】

地区別に保育園と認定こども園の違いについての認知度を見てみると、芝地区、赤坂地区、高輪地区はいずれも7割程度と同水準であった。麻布地区は62.5%と他地区に比べてやや低く、芝浦港南地区は芝浦アイランドこども園があることも影響しているのか、94.7%と高い割合だった。



(3) 認定こども園に対するイメージ（複数選択可）【Q3】

保育園と認定こども園の違いを知っている回答した者に対し、認定こども園のイメージを聞いたところ、回答件数は「保育園と同じ保育時間で、幼児教育を受けることができる」、「登園・降園時間が異なる子どもが混在する施設」、「効率的運営のため、幼稚園と保育園を一体とした施設」、「就労状況が変わっても同じ園に預け続けることができる」、「平日の行事等、就労している保護者にとって不便」、「PTA等の活動で、就労していない保護者の負担が大きい」の順に多かった。



(4) 認定こども園と認可保育園が同じ場所にあった場合、認定こども園を希望するか【Q4、Q7】

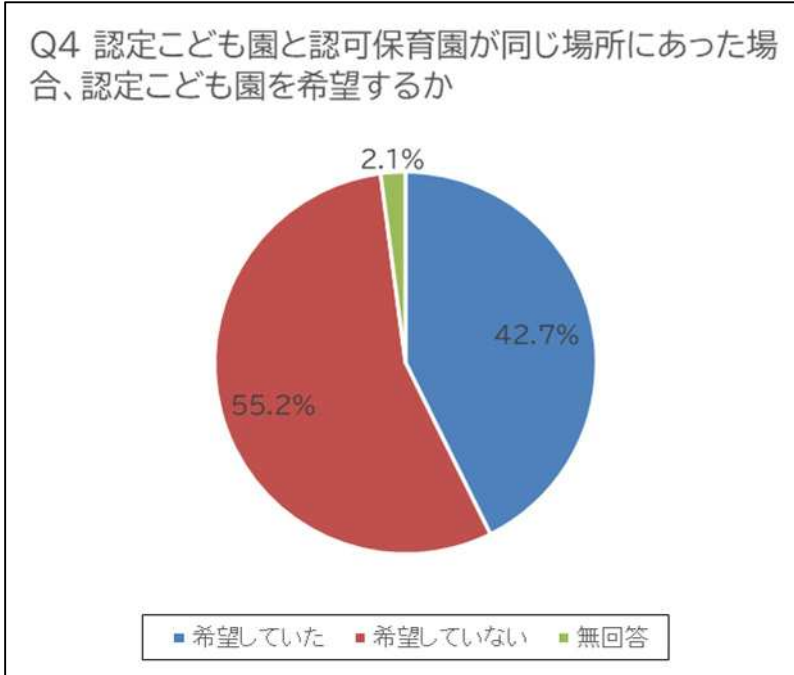
認定こども園と認可保育園の2つが同じ場所にあり、通わせやすさが変わらない場合、認定こども園を「希望していた」と回答したのは42.7%、「希望していない」と回答したのは55.2%であった。

【分析】

同じ場所にあつたら認定こども園を希望していたと回答した人の半分以上が「幼児教育を受けさせたい」ことを理由として挙げている。

同じ場所にあつても認定こども園を希望していないと回答した人

は、「今の保育園に満足しているから」「行事等の負担、降園時刻が違うのが不安」を挙げている。

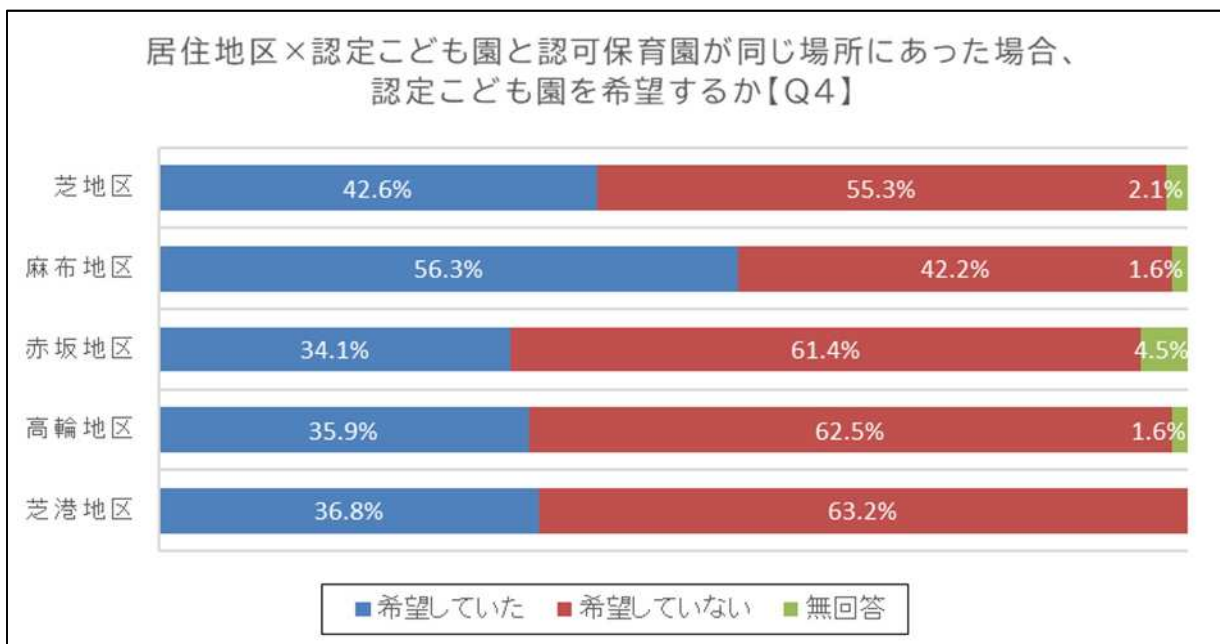


種類	主な具体的理由 (Q7)
希望していた (n=102)	<p><幼児教育を受けさせたい (59件) ></p> <ul style="list-style-type: none"> 認定こども園はよく知らないが、子どもを幼稚園に通わせたいと思っていたから、退園することなく幼児教育を受けられるならそうしたかった。 入学前までに必要な準備ができ易いのではないかと思う。保育園は手厚いイメージだが、学習面では幼稚園出身者と差がつくのではと不安がある。 保育園では行われない幼児教育（幼稚園+習い事）を、保育園と同じ保育時間で行って頂けるのであれば是非預けたいです。 保育園では「集団生活をスムーズに進める」ことを重視されているように感じています。一方、認定こども園では子供が自由に遊びを選択できたり、より個々を伸ばしてくれるような所があると伺っています。もしもっと近くになれば、ぜひ転園を考えたいです。 保護者の就労状況により、子どもが受けられる教育の質が異なるのは納得いかないので、是非こども園を増設して現在保育園に通っている子どもも幼児教育が受けられるようにしていただきたいです。 働きたいが幼児教育も受けさせたい。在住エリアの幼稚園は延長預かりがないため、シッターを定期的に雇わない限り通園は現実的でなく、選択肢がないことに残念さを感じた。

<p>希望していない (n=132)</p>	<p><今の保育園に満足（24件）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育園ならではののびのびとした子どもの過ごし方をさせたいし、今の保育園でとても満足しているので、他に特に考えられない。 ・ 保育園でも、幼稚園に比べて何か足りないように感じたことがない。色々なカリキュラムを考えて下さっていると感じているため、あえて幼稚園の要素が強いこども園に憧れる気持ちがない。 <p><行事等の負担は受け入れられない（15件）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児教育を受けられることは魅力的だが、平日の行事が多くなると困る。また親の就労状況が同じ方が、父母会や PTA などの役員を考える際、不公平感がない気がする。 <p><子どもの降園時刻が違うのが不安（9件）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 園児の生活スタイルが様々だと、早く迎えに来てもらえる子をうらやましく感じてしまうことがありそうなので、同じように勤務している方が多くいる認可保育園の方が良い。 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの間で環境の差が大きいの避けたい。自分はこども園に縁はないが、多様性の観点では求める人も多いと思うので、増やすのもよいと思う。 ・ 通わせやすさ、園の雰囲気、教育／保育方針等を総合的に判断しているため、「認定子ども園」なのか「認可保育園」なのかは判断に影響しない。
----------------------------	---

【地区別】

地区別に認定こども園と認可保育園が同じ場所にあった場合の認定こども園の希望意向を見てみると、麻布地区がもっとも高い 56.3% で、半数以上の方が認定こども園を希望すると回答していた。続いて高いのが芝地区の 42.6% で、赤坂、高輪、芝浦港南地区はいずれも 3 割程度であった。

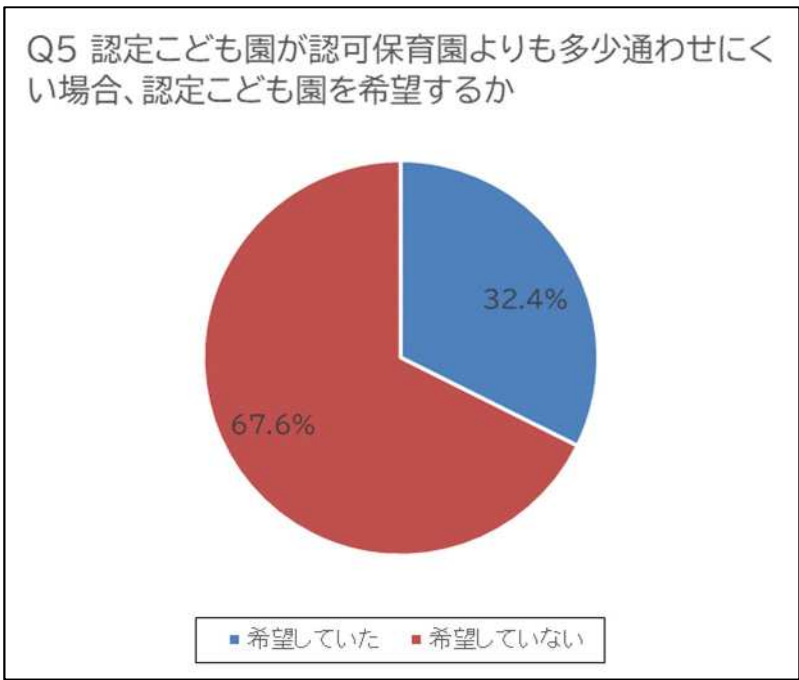


(5) 認定こども園が認可保育園よりも多少通わせにくい場合、認定こども園を希望するか【Q5、Q7】

認定こども園と認可保育園が同じ場所にあった場合、認定こども園を希望していたと回答した人（n=102）のうち、認定こども園が認可保育園よりも多少通わせにくい場合でも、認定こども園を「希望していた」と回答したのは32.4%、「希望していない」と回答したのは67.6%であった。

【分析】

通わせにくくても認定こども園を希望していた人はその理由としてやはり幼児教育を挙げる割合が高い。



種類	主な具体的理由 (Q7)
希望していた (n=33)	<p><幼児教育を受けさせたい (22 件) ></p> <ul style="list-style-type: none"> 港区は幼稚園の預かり保育の時間が他自治体に比べ短いため、保育園に通わせています。幼児教育の重要性と小学校への移行をスムーズにさせたいという視点から、本来なら幼稚園に通わせたいと考えており、こども園があれば納得するものになるから。
希望していない (n=69)	<p><通園距離が大事 (18 件) ></p> <ul style="list-style-type: none"> 保育内容は幼稚園と一緒に良いですが、家から遠いのは現実的に厳しいです。 小学校入学前でも教育カリキュラムがあるなら機会を活かしたいが、両親が就労しているので、通園しやすさは最優先になる（とくに、降園後の夕飯までの時間がタイト）。

(6) 認定こども園を希望する場合の許容距離【Q6】

認定こども園が認可保育園よりも多少通わせにくい場合でも、認定こども園を希望していたと回答した人 (n=33) に対し、自宅等からどれくらいまでの距離なら認定こども園を希望するかについて聞いたところ、自宅からの平均許容距離は徒歩 16.5 分、最短許容距離は徒歩 7 分、最長許容距離は徒歩 40 分だった。

(7) その他自由意見<自由回答>

種類	主な回答
認定こども園 そのものをよく知らない	<ul style="list-style-type: none">・ 認定こども園がもっと当たり前のようにあったら、そちらに入って（希望して）いたかもしれない。違いもわからず、存在もよくわかってなかったため、わかりやすい説明がほしい。・ 正直、あまり詳細が分からない。園の特色が自分の子供とマッチしていて、通いやすいところであれば通わせたいと思う。
認定こども園 という選択肢が増えることは良い	<ul style="list-style-type: none">・ 選択肢が増えるという意味では、認定こども園が増えるのは良いことだと思う。・ 港区では保育園がどんどん増加しており、ファミリー層には非常に有難い環境です。さらにこども園など選択肢が増えると大変嬉しく思います。ニーズは多少なりともあるのではないのでしょうか。・ 通わせやすい場所に認定こども園があれば、選択肢が広がりありがたいと思う。
幼稚園関連	<ul style="list-style-type: none">・ 親の就労状況によって利便性が違うので、例えば、幼稚園の延長保育をするなどの方が、使いやすいのかなと個人的に思います。・ 子が在園する保育園には大変満足していますが、港区の保育園によっては園庭がないなど環境が十分でない園もあります。幼稚園をこども園にすることで、幼稚園の設備を活用できるなら、それもよいと思います。